

生まれ変わった「犀川大橋」お披露目です

～ 塗り替えも含め橋全体の補修が終わりました ～

お披露目 式概要

- 日時
平成21年3月9日（月）10時00分から20分程度
- 場所
石川県金沢市片町1丁目
犀川大橋右岸上流側橋詰め
- お披露目内容
金沢箔を一部使用した橋銘板
国の登録有形文化財に登録された内容の解説板
- 招待者
犀川大橋景観検討委員会委員の皆様
協力を頂いた商店街等の皆様

- ◆ 犀川大橋は、大正13年に架橋されてから85年、前回（平成5年）の塗り替えから15年が経過しており、全体に錆びや路面からの漏水が見受けられ、市民の皆様にも今後末永く利用していただくため、塗り替えも含めた補修を計画いたしました。
- ◆ 塗り替え工事も含め昨年の7月から工事を実施し、8ヶ月間を要してこの度、完成の運びとなりました。
- ◆ 塗り替えに際しては、平成19年12月に「犀川大橋景観検討委員会」（委員長：金沢工業大学水野教授）を設置し、3回の委員会と3回のアンケートを実施しながら、犀川のイメージ、金沢の山と海が混じり合った自然のイメージをもった青緑系のグラデーションに決まりました。
- ◆ また、委員会で金沢らしさのアクセントとして、金沢箔を使用した橋銘板の装飾が提案されました。さらに、犀川大橋は平成12年に国の登録有形文化財に登録されている旨の解説板の設置も提案されました。
- ◆ 橋銘板の装飾については、片町商店街振興組合を含め9団体から賛同と協力を頂いての実現となりました。なお、橋銘板は橋詰めに解説板とともにお披露目し、当日夜、橋上に設置します。

※当日、駐車場は確保しませんので公共交通機関等で取材をお願いいたします。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
道路管理第二課長 島尻 清昭
Tel：076-264-8800（代表）

お披露目会場 案内図



詳細図

